

September 12、13, 2024

令和 6 年度 寮生保護者会



目次

1. 寮生活の目的

教職員スタッフの紹介

寮友会の組織

2. 今年度の取り組みを紹介

寮母さんとの面談

学習支援体制

3. アンケートの実施

自由記述について

4. 現状の課題について

5. 寮生保護者の皆様へ



1. 寮生活の目的

学生寮は『**自治の精神**』に基づいて、長岡工業高等専門学校の学生にふさわしい規律ある団体生活を営むことにより、共同生活を通じて人間形成を図ることを目的とした教育の場である。



寮友会と教職員が一緒に寮運営（月に一度、定例会を開催）

教職員スタッフ

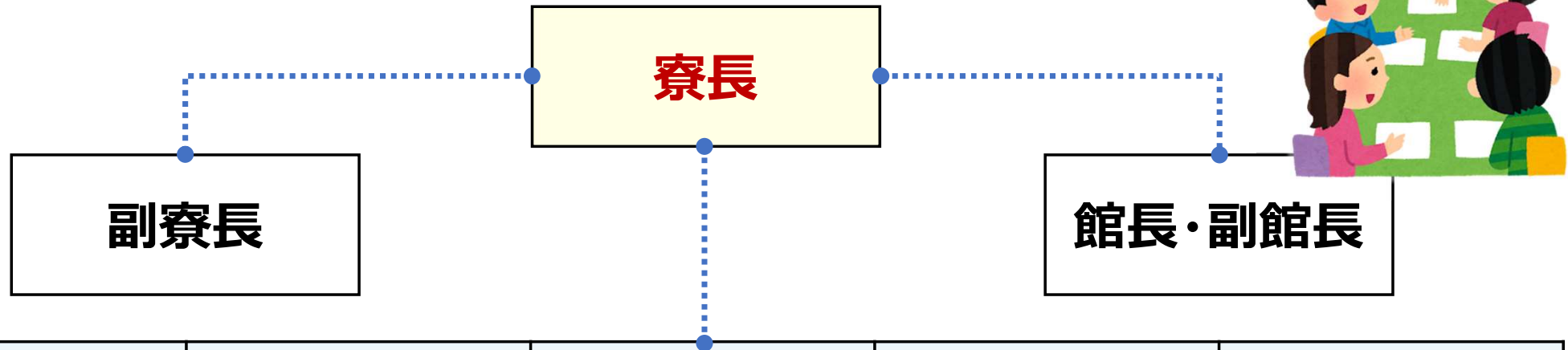
- 教 員: 7 名 小川先生 (G)、市川先生 (G)、早川先生 (M)、
平井 (Ee)、上村先生 (Ec)、小野塚先生 (Mb)、田中先生 (Ci)
- 寮務担当: 3 名 (平日昼) 渡邊さん、諏佐さん、平沢さん
- 寮 母: 1 名 (平日夕方～夜まで) 和田さん

夜 間: 教員、警備員の計 2 名が宿直

休日昼: 警備員 1 名が日直



寮友会の組織



総務委員	会計委員	報道委員	文化委員	食事委員
緑化委員	選挙管理委員	整美厚生委員	インターネット 委員	国際交流委員
会計監査	議長	指導寮生		

男子: 256 (13) 名、女子: 64 (15) 名、合計: 320名、() 内は留学生数

7月22日 懇談会

男子寮長
館長

女子寮長

指導寮生

快適な寮生活に向け、小林校長と意見交換

2. 今年度の取り組みを紹介



4月3日 入寮式



新 1 年生が寮での生活をスタートさせました。

寮母さんとの面談

新しく入寮した全 1 年生に対して、寮母さんとの面談を実施しました。
目的は生活面で困っていることがないかを確認することと、実際に困った時に寮事務室に相談しに行きやすい雰囲気を作ることでした。

4 月から 5 月にかけて実施しましたが、寮母さんにとっても学生の気持ちを知ることができる良い機会となりました。



4月16日 寮学習支援



4月から1年生に対して、数学の学習支援を開始しました。

1回当たりの参加人数

科目： 数学

学習支援員： 5名

コロナ禍において、
通年で実施

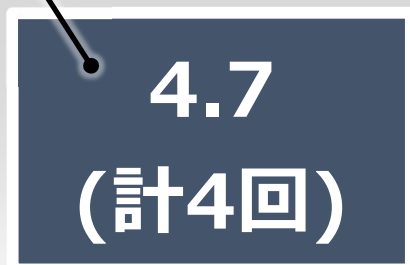
R4よりも
実施回数を増加



約2倍

学生参加の
方式を変更

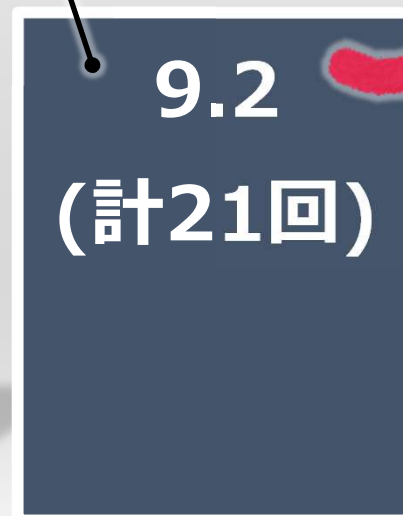
悠和寮が完成し、
学習支援を開始



R3



R4



R5



R6

学習支援体制

- 寮の学習・静粛時間 (22:30～24:00)
- 図書館での学習支援 (平日 18:30 まで、土日は閉館)

専門科目の学習サポートは、各学科の担当曜日に申し込み

物理や数学などについては、全ての曜日で対応可能

- 試験期間のみ (試験 2 週間前から)

食堂・悠和寮ラーニングスペースを学習室として開放



5月16日 避難訓練



いつ起こるかわからない災害に備え、避難経路を確認しました。

6月20日 緊急避難の確認



火災で煙や炎に包まれた場合の避難方法を確認しました。

5月17日 新入生歓迎球技大会

上級生が中心となり企画し、皆でドッジボールを楽しみました。



6月21日 夏の寮祭



皆で火を囲んだ思い出も、大切にしてほしいと思います。

6月23日 夏の寮祭



食堂に舞台を組み上げて、色々なイベントを楽しみました。

6月18日 池掃除



色々な学年の人達と協力しながら、寮生活を送っています。

6月27日 花壇の手入れ



寮周辺の緑化整備も、協力して行っています。

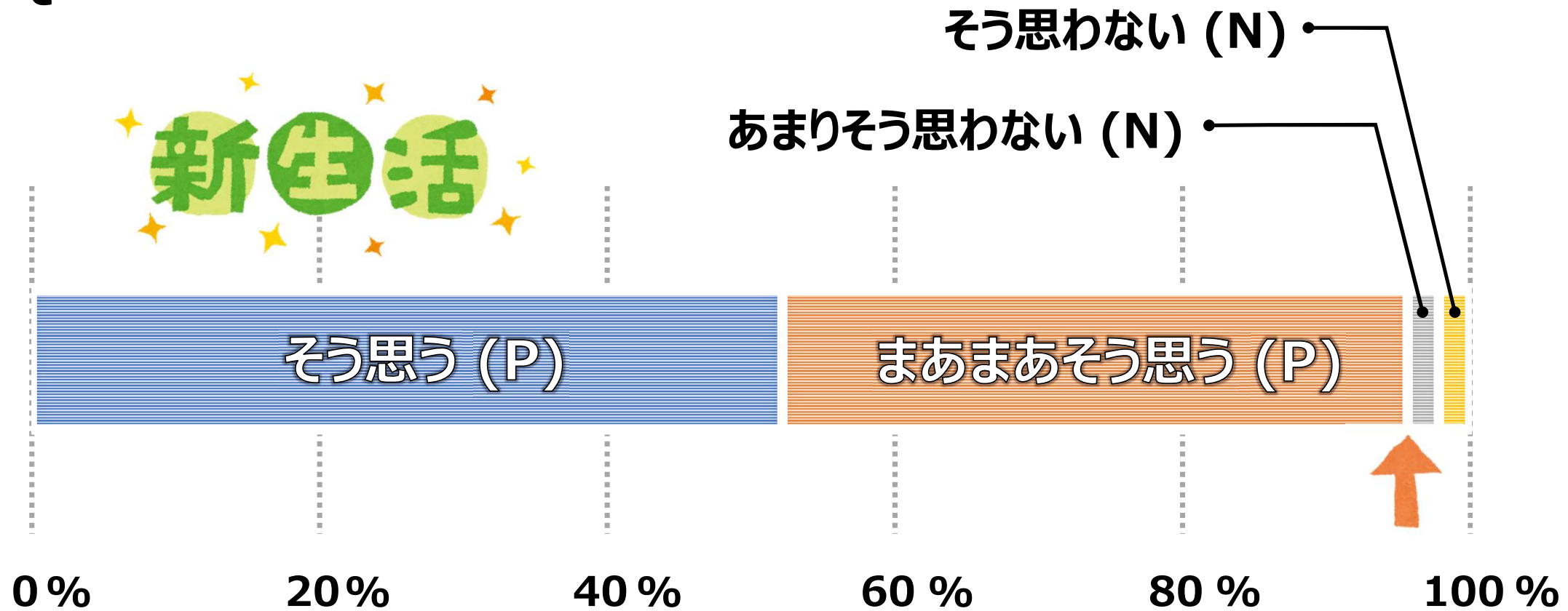
3. 1年生に対するアンケートの実施

男子: 52名、女子: 13名、合計: 65名

回答率: 71 % (無記名で実施)



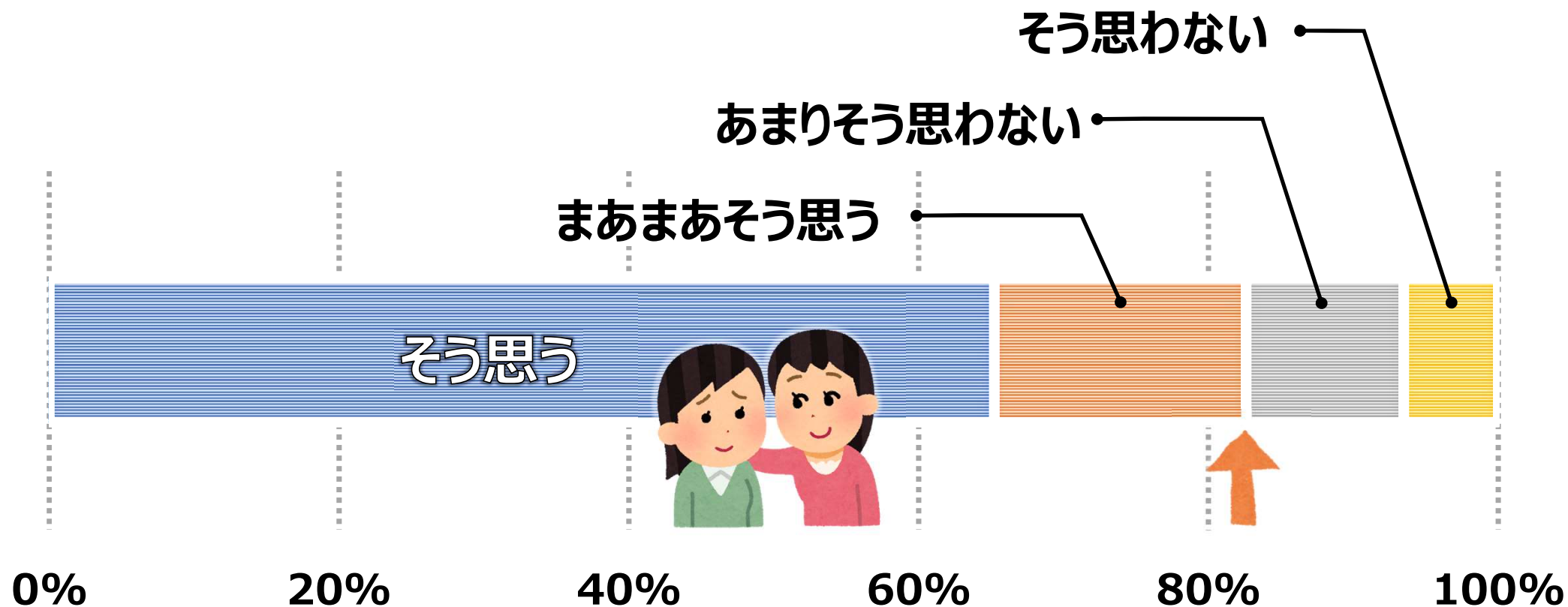
Q1. 現在の寮生活に満足している



寮で困っていることがあれば、
直ぐに寮スタッフに相談するようにして下さい。

Positive	Negative
95.7 %	4.3 %

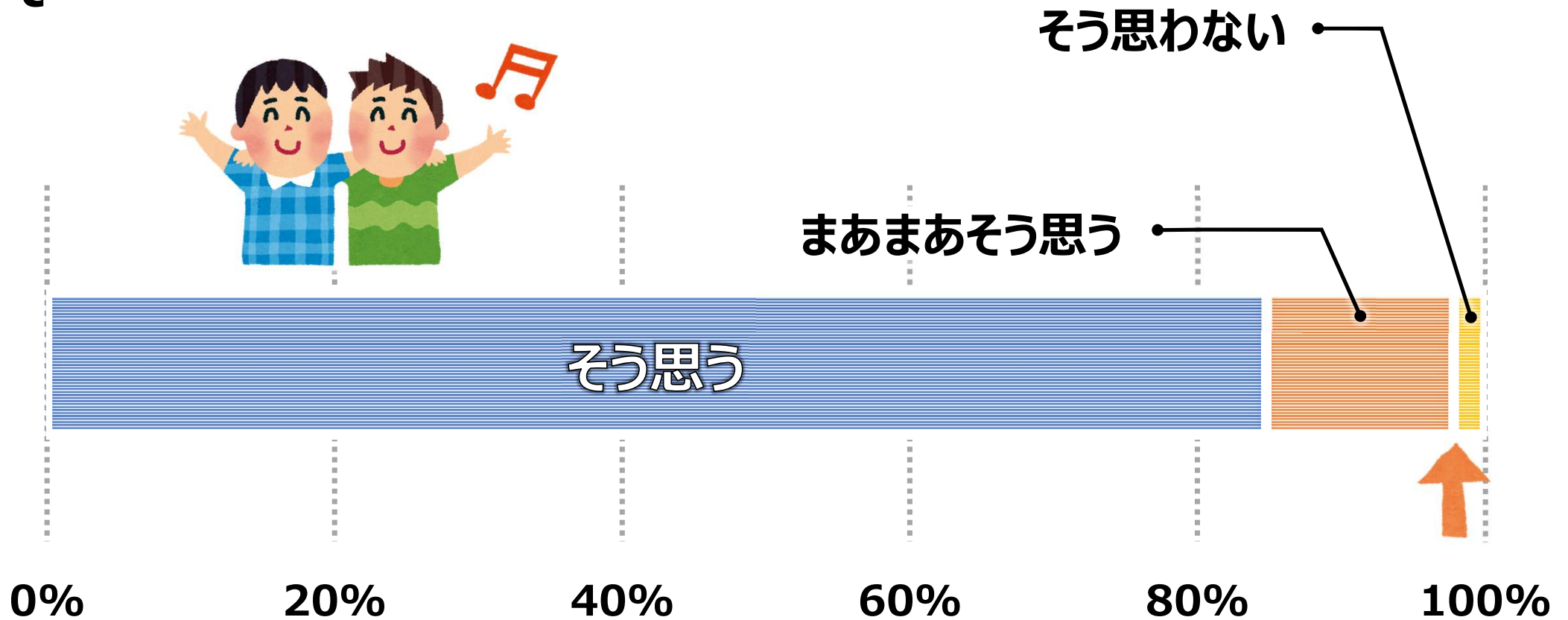
Q2. 指導寮生に相談できる



相談できる大人、そして相談される大人に、
成長してほしいと思います。

Positive	Negative
82.6 %	17.4 %

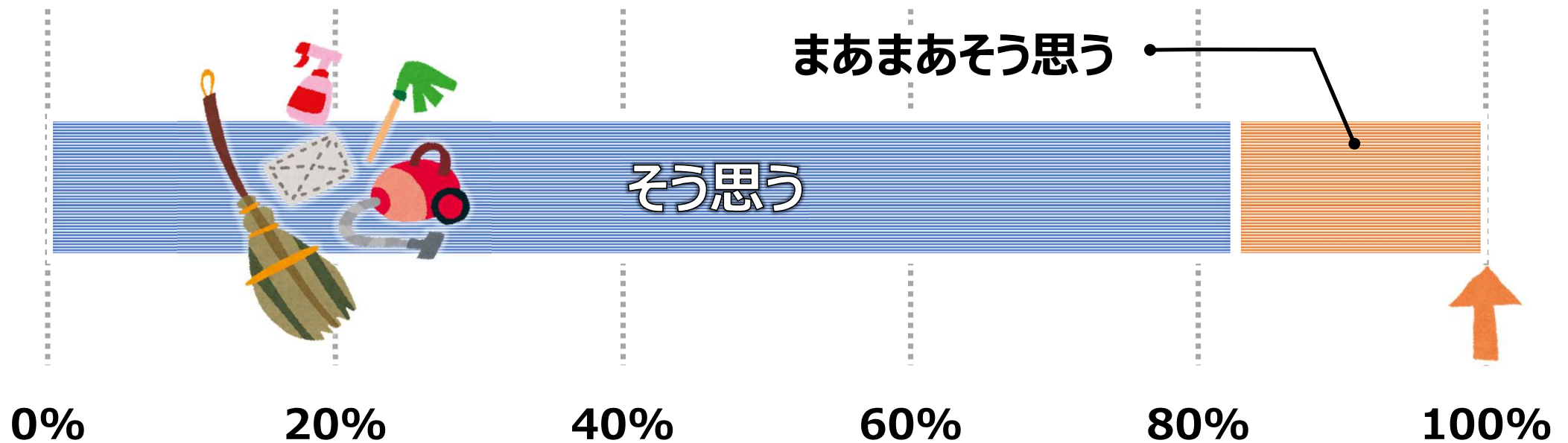
Q3. 寮内に相談できる同級生がいる



友達と協力しながら、
学校・寮生活を満喫して下さい。

Positive	Negative
97.8 %	2.2 %

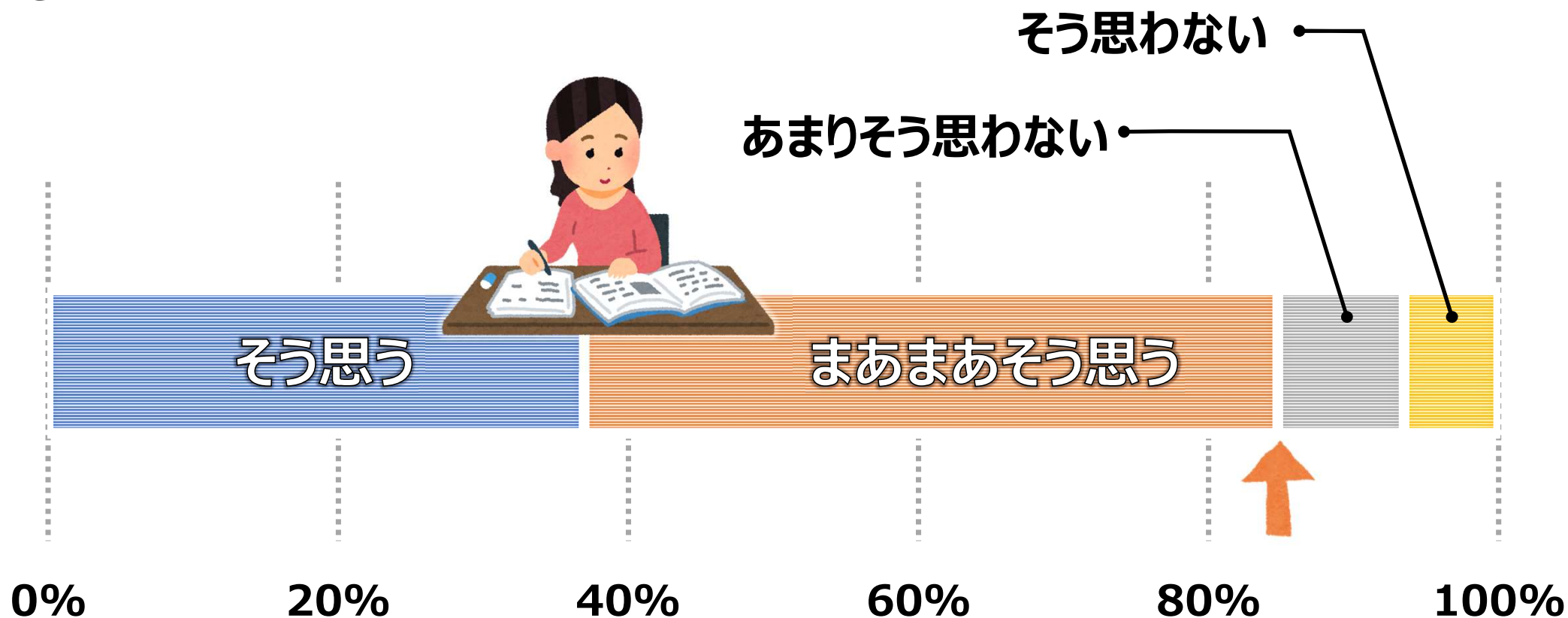
Q4. 入寮時、先輩からの指導は必要である



先輩からの支援は、1年生にとって
有用なものになっています。

Positive	Negative
100 %	0 %

Q5. 寮は勉強がはかどる環境である



勉強の時間を自分で確保する
工夫が求められます。

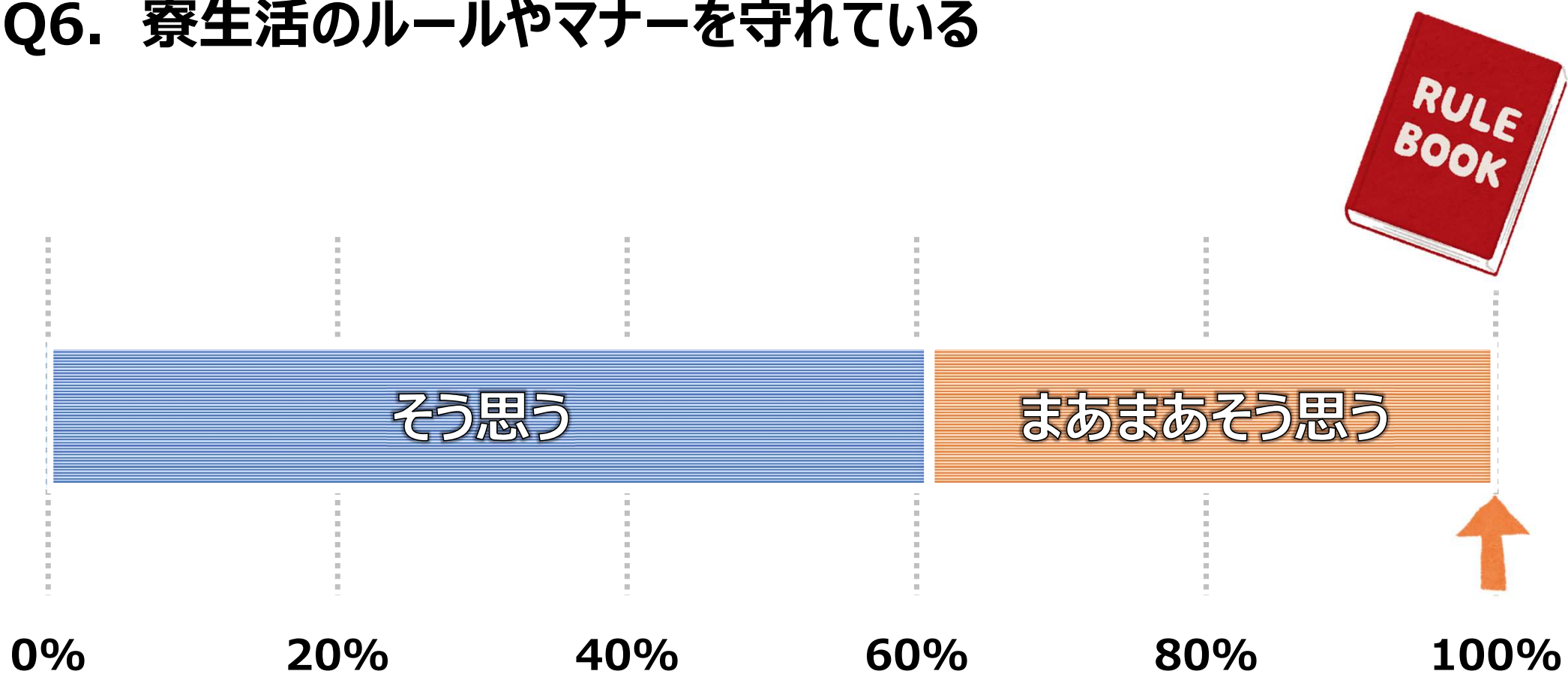
Positive

84.8 %

Negative

15.2 %

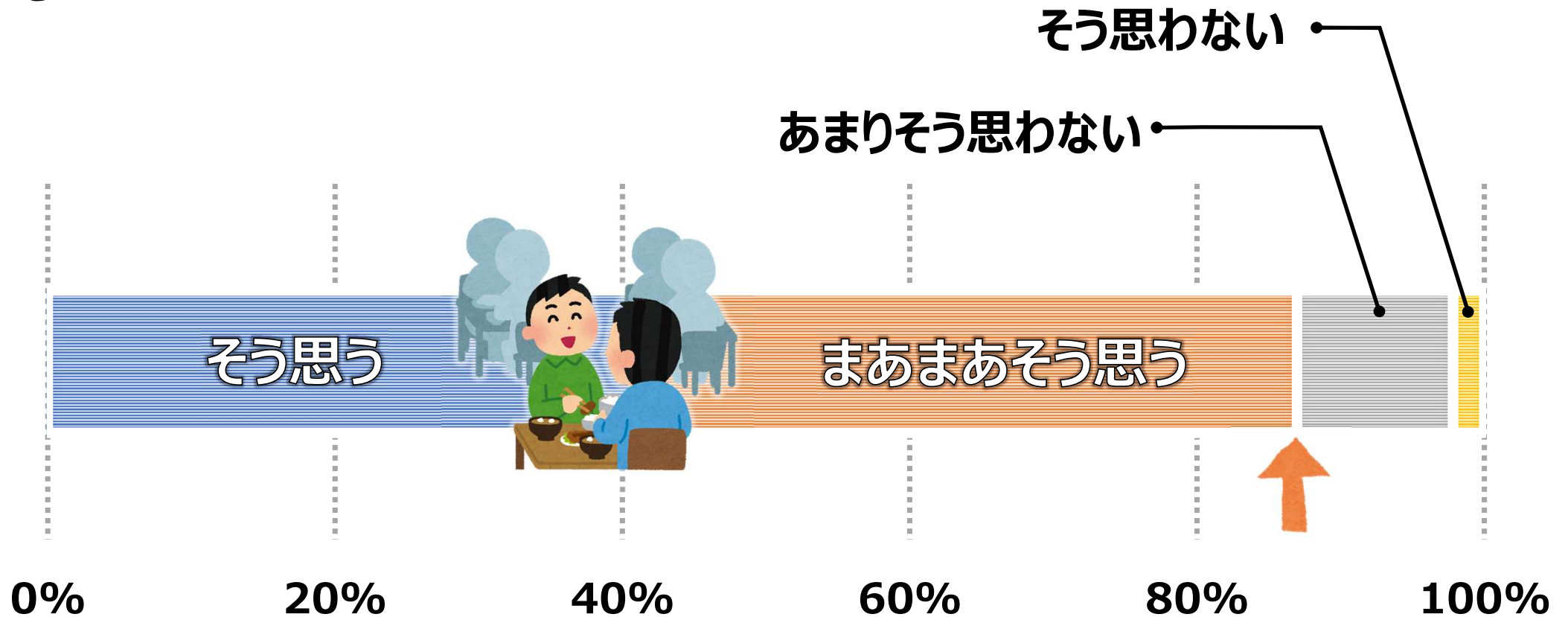
Q6. 寮生活のルールやマナーを守れている



共同生活を通して、豊かな感性を
引き続き養って下さい。

Positive	Negative
100 %	0 %

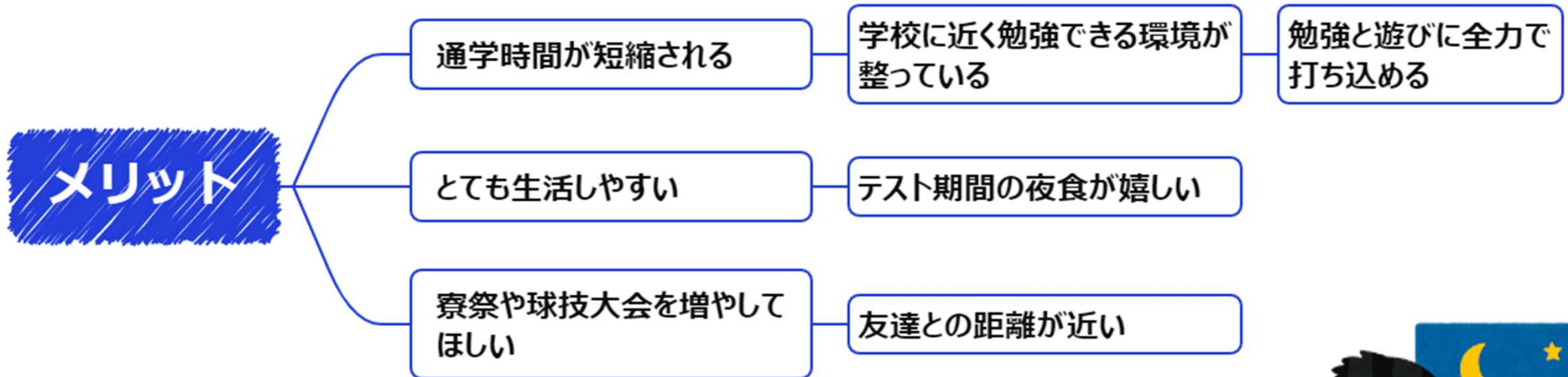
Q7. 寮のルールやマナーは妥当である



ルールやマナーについても自分達で、
より良い形にしていきましょう。

Positive	Negative
87.0 %	13.0 %

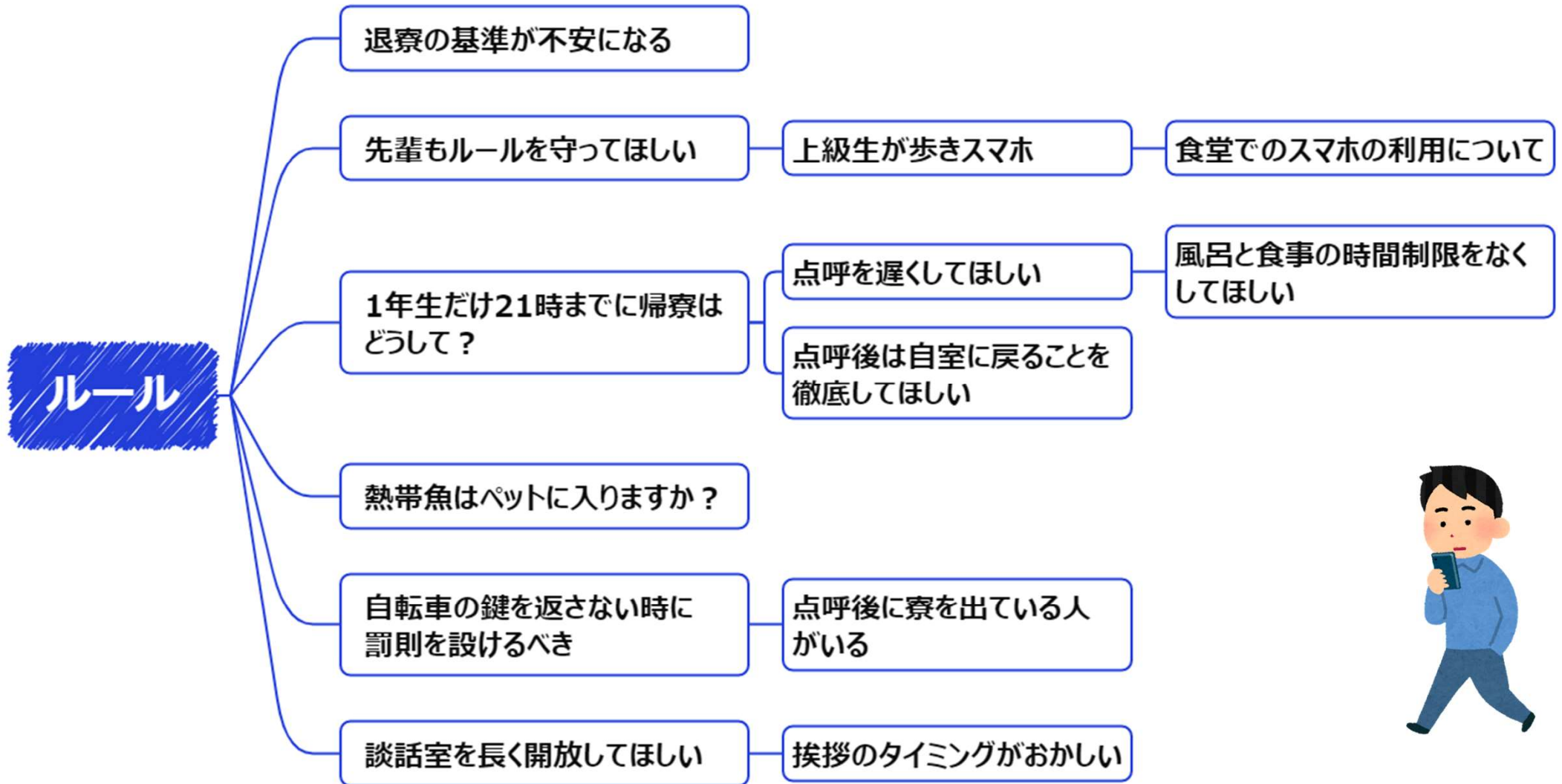
自由記述（寮のメリットについて）



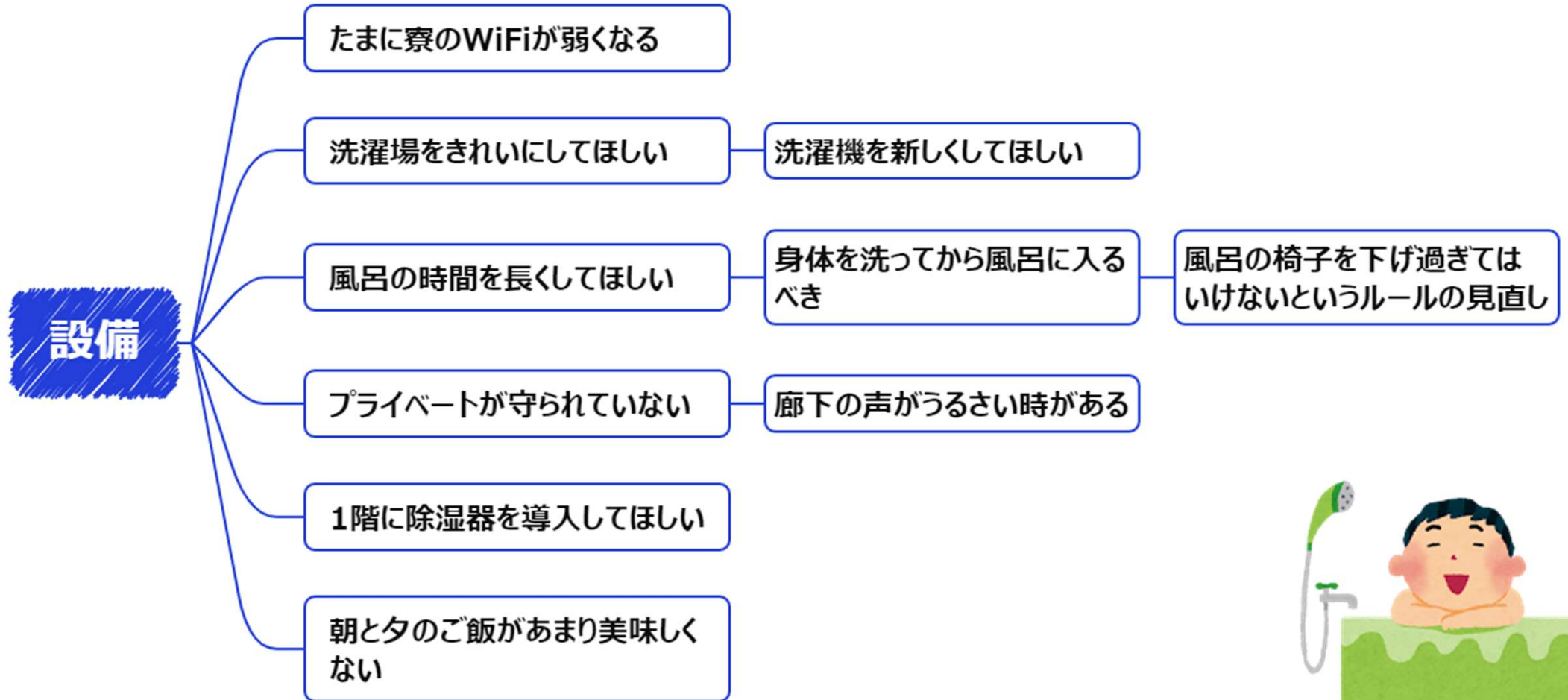
Presented with xmind



自由記述（寮のルールについて）



自由記述（寮の設備について）



Presented with xmind



4. 現状の課題について

1. 寮生の所在確認は非常に重要なのですが、外泊届を書き間違えたり、それを提出せずに帰省したりするケースが目立ちます。
2. 違反点数が少なくても、**積み重なると退寮に繋がるかもしれません。**
3. 共用の冷蔵庫に入れておいた私物がなくなることがあります。各自がマナーを守り共同生活を送る必要があります。

4. 時折、寮内で騒音に関する苦情があります。**周囲に配慮した行動**ができ、**自分達で問題が解決**できるように成長してほしいと思います。
5. 体調不良で欠席する時には、寮事務と担任の先生に報告する必要があります。一方で、試験時に遅刻をする学生もいるのが現状です。
6. 寮内の療養室の数は非常に限られています。インフルエンザ等に感染した場合は、自宅での療養をお願いしております。

5. 寮生保護者の皆様へ

学生寮には、年齢、生活経験、国籍の異なる学生 300 名余りが生活しており、日常生活においては様々な課題が生じるのも事実です。その中で安全と安心を第一に、寮友会と教職員が一緒になって寮運営を行っています。

今後とも寮運営にご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。